

・表門

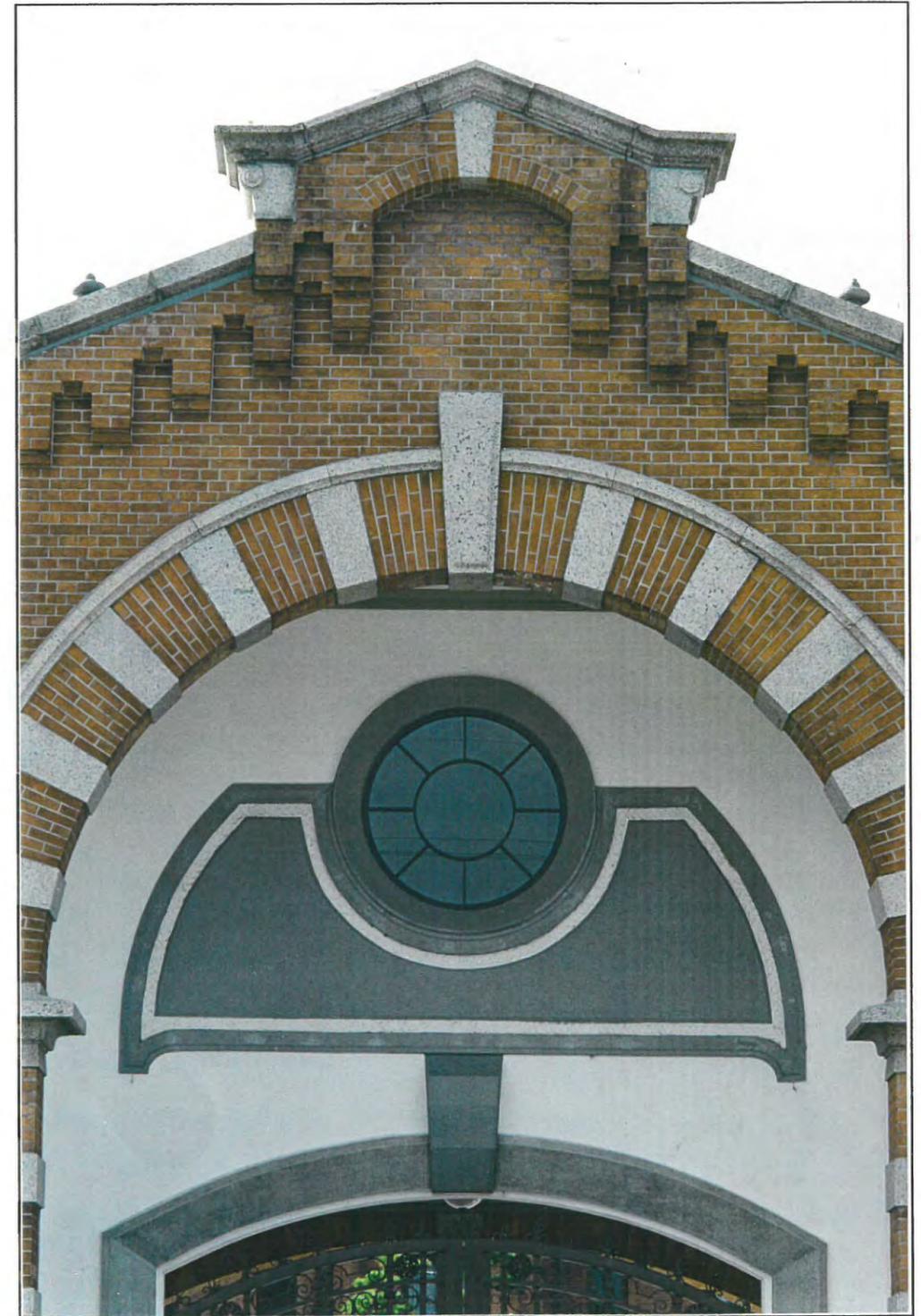
レンガ造2階建てで両脇に二つの階段室のある円塔がある。中央に半円アーチ形の吹放しの入口を開け、後ろ寄りに一段低く楕形の入口をとり、鉄扉で閉ざしている。背面は、楕形窓が並び、四本のバットレスで補強している。



①正面(南側)



57 ②背面(北側)



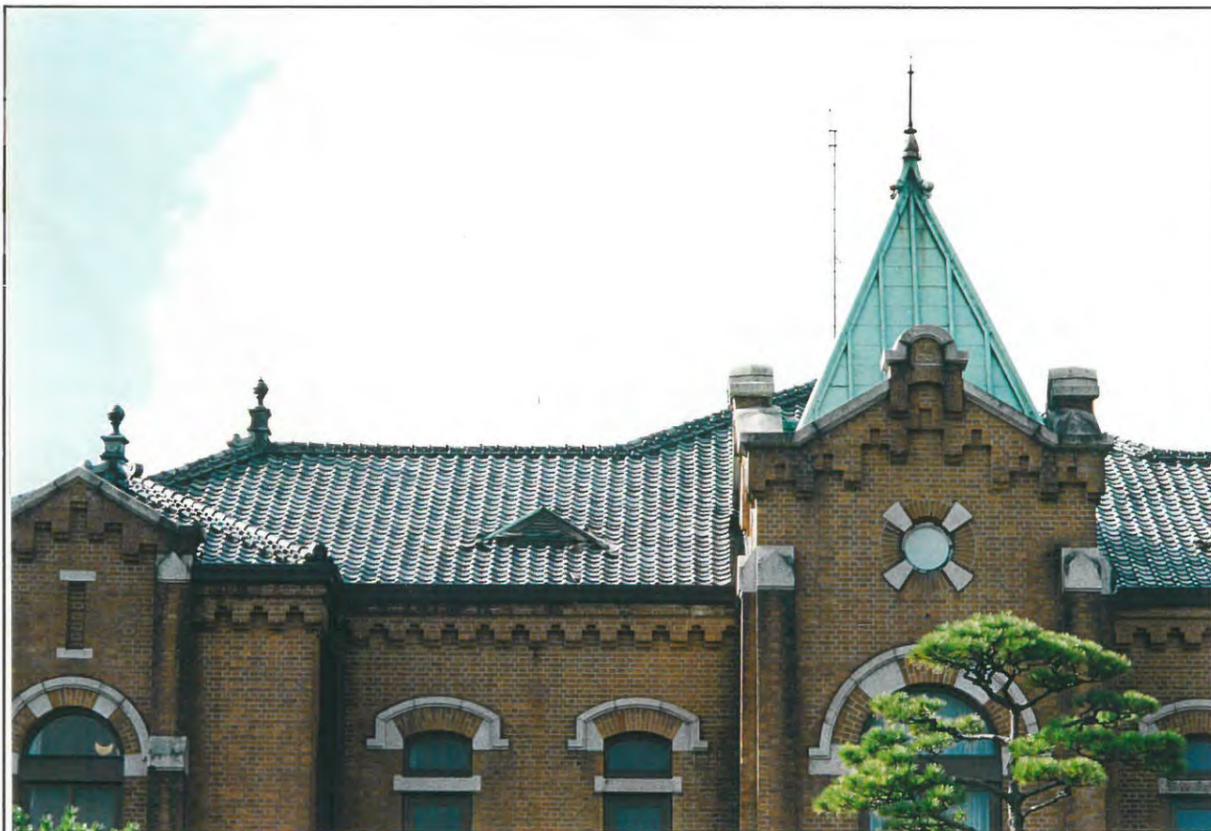
③半円アーチ形の入口

・ 庁舎

レンガ造2階建てで葺瓦の屋根をかけ、中央に青緑色の尖塔をおく。屋根は木造トラス、2階床は木構造を用いている。外壁にはバットレスを付し、ドーマー窓を配する。窓は背が高く、半円アーチ窓と楕形窓を適宜に用いている。



④正面



⑤上部



⑥正門から見た庁舎

・庁舎前倉庫

レンガ造1階建、切妻のゲートルに妻飾りを付している。



⑦庁舎前北側

・廊下及び倉庫

レンガ造1階建、庁舎から左右にアーチ状柱廊が延びている。



⑨庁舎南側



⑧庁舎前北側



⑩庁舎南側

・中央看守所（外観）

庁舎の後方にある中央看守所を中心として5つの舎房が放射状に延びた、ペンシルバニア方式の施設である。また、中央看守所の屋根の上は、ドームが配されている。



⑪第4寮（外観）・上部舎房



⑫第4・5寮（外観）・舎房渡廊下

・中央看守所（内観）

5つの舎房が集る所に大きなホールがあり、監視所が張り出している。半円に近い多角形のレンガ壁の上に高窓をとり、柔かい光を取り入れている。また、その上に木造の天井と屋根を載せている。



⑬2階（内観）



⑭1階（内観）



⑮高窓

・医務所

レンガ造1階建、葺瓦の屋根をもつ医務所である。十字形に配置され、中央に八角形の塔屋をおく。



⑯正面

・拘置監

レンガ造1階建、葺瓦の屋根をもつ未決収容者を収容する拘置監である。十字形に配置され、中央に八角形の塔屋をおく。



⑱外観



⑰内観



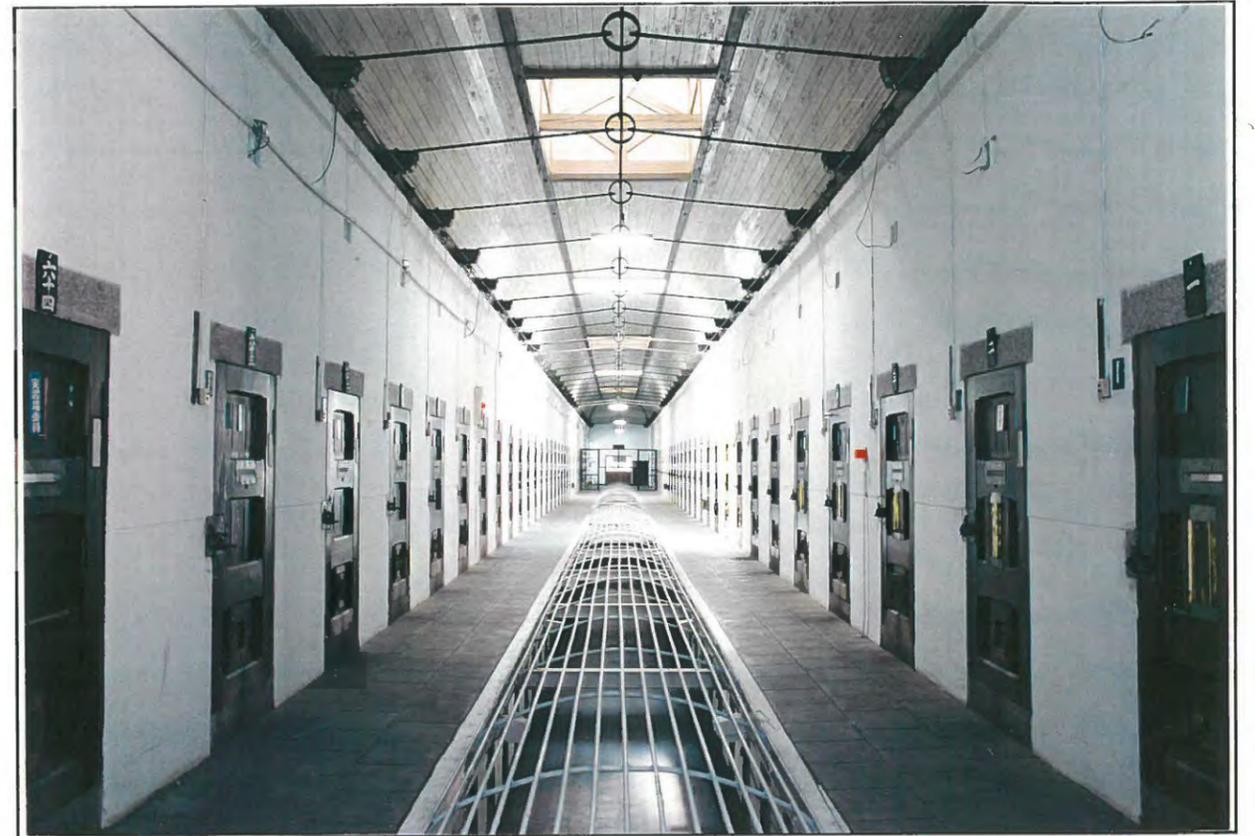
⑲内観

・ 舎 房

レンガ造2階建てで天窗から自然光を取り入れた廊下があり、第1～4寮は単独室、第5寮は共同室で構成されている。また1階奥には、受刑者が工場に行くための検身場がある。



⑳第4・5寮



㉒内観（第3寮）



㉑側面（第4寮）



㉓単独室入口